



広報

とね

茨城県北相馬郡利根町役場  
昭和55年4月20日発行 No. 193

町勢	昭和55.4.1 現在
総人口	13,586人 (432人増)
男	6,732人 (188人増)
女	6,854人 (244人増)
世帯数	3,349世帯 (86世帯増)

( ) 内は前月比

# 住みよい町づくりをめざして

町長 鈴木嘉昌



財政の重圧に耐えられず財政見直しの年でもある。それらが、町の財政に確実に影響する極めてきびしい年である。

これらの政治的情勢を背景に(緑と水の豊かな人情こまやかな)町を更に住みよくするための諸政策を打ちださなければならぬ非常に難しい政情を積極的に受けとめて町民福祉の充実を図るを目的として五十五年度の予算編成を行う。

昭和五十五年の新年度を向かえるに当たり、町民各位に今年度の予算編成方針と、その考えを述べ、町政に対するご理解をいただきたいと考えます。

## 昭和五十五年 予算編成方針

### 一、方針

イラン革命以来、中近東に於ける政情不安が石油の需要を抑制し、再び世界の経済を乱し、ドルの暴落、金の高騰円安を来たした。

昨年末に起こったアフガニスタンに対する外国軍隊の進入による内乱により、更に世界に危機感を与え、五十五年は奔命の年と予測され、国内的には、政府の長年にわたる国債による景気浮揚政策も赤字

いては、すべて見直しの上決定する。  
四、特別会計は、収支の均衡を図り、原則として独立採算制を基本とする。

五、公営企業会計については、公営企業の原則を踏まえ、経営の合理化、経費の節減を図り内部留保に努める。

以上のとおりであります。町としての主な建設事業は、公共下水道、文小の校舎、布川小の給食室、文地区の横断道路、文間地区の社会教育の

場としての集落センター等を予定しており、また、東部地区の基盤整備や「利根町振興計画」の見直しをして、利根町の方向づけを計画しておるものです。

五十四年度に比較して五十五年度は、町民各位の町政に対する要望を満たすべく、極めて厳しい財政の内、三十二パーセントという大きな伸びを強きみて編成したのであります。かさねて、町民各位のご理解とご協力をお願いいたします。

- (ハ) 生活環境関係の整理
- (ニ) 定住圏構想に基づく利根町の位置づけをする。
- (ホ) 国土利用計画法に基づく郷土の利用計画を策定する
- (ヘ) 社会教育、福祉の充実に計る

- 二、経常的経費の節減を図る
- 三、各種負担金、補助金につ



▲ 住みよい町づくりをめざして、着々と進む宅地造成事業。  
(利根川堤防よりフレッシュタウンを望む)

# 昭和55年度予算総額

## 29億7,747万8千円

一般会計 17億7,188万2千円

特別会計 12億559万6千円  
(企業会計を含む)

### 昭和55年度利根町一般会計予算

歳入	予算額(千円)	対前年伸び率(%)
1. 町税	353,747	19.4
2. 地方譲与税	31,000	10.7
3. 自動車取得税交付金	22,000	15.8
4. 地方交付税	676,220	10.1
5. 交通安全対策特別交付金	700	△ 33.3
6. 分担金及び負担金	17,592	△ 2.7
7. 使用料及び手数料	3,608	26.0
8. 国庫支出金	256,228	78.5
9. 県支出金	59,060	63.5
10. 財産収入	4,093	△ 13.7
11. 寄附金	1	0
12. 繰入金	210,000	2,100
13. 繰越金	20,000	△ 41.2
14. 諸収入	28,833	39.4
15. 町債	88,800	△ 21.8
歳入合計	1,771,882	32.0

歳出	予算額(千円)	対前年伸び率(%)
1. 議会費	61,862	24.1
2. 総務費	270,973	19.7
3. 民生費	206,207	13.5
4. 衛生費	93,412	20.7
5. 農林水産業費	140,082	86.9
6. 商工費	3,699	△ 1.5
7. 土木費	199,657	△ 6.7
8. 消防費	95,402	7.1
9. 教育費	560,721	74.4
10. 公債費	134,867	37.3
11. 予備費	5,000	0
歳出合計	1,771,882	32.0

昭和五十五年第一回利根町議会定例会は、三月十日午前十時役場の会議室に招集され、昭和五十五年の一般会計予算・特別会計予算、その他条例の改正等二十五件の議案の審議が行われました。

会期は、三月二十一日までの十二日間で、本会議をはじめ休会の日にも各常任委員会等それぞれの分野で、慎重な審議が行われた結果、提出された議案はすべて原案どおり可決(同意)されました。

また、通告制による一般質

問も行われ、十二人の議員が教育問題をはじめ水道問題、交通安全対策、産業振興対策について等々活発な質問を行い、町長はじめ関係主管課長がそれぞれ答弁いたしました。

なお、請願二件についても審議が行われ、一件は採択、一件は継続審議の旨報告されました。

議会の概要は後記のとおりですが、このページでは、新年度予算についてお知らせします。

今年度の一般会計予算は、十七億七千一百八十八万二千円、前年度当初予算に比べ四億二千九百九十五万八千円の増加となり、伸び率は三十二パーセントとなっています。

一方、特別会計(企業会計を含む)は、下水道、国保、水道をあわせ十二億五百五十九万六千円、前年度に比べ二億六千九百二十七万円増加し、その伸び率は二十八・八パーセントとなっています。

各会計を合わせた総予算の規模は、二十九億七千七百四

十七万八千円で、前年度に比べ六億九千九百二十二万八千円増加し、三〇・七パーセントの伸びとなりました。

**負担されるお金と還元されるお金**

今年度の一般会計予算について、町民ひとり当たりが負担する額と還元される額をみると、町税のひとり当たり負担額は二万六千円で、これに対して、みなさんに還元する額は、ひとり当たり十三万一千円となります。

# 一般会計予算の主な歳入

一般会計予算の歳入は、グラフが示すとおり自主財源が36%で、主なものは町税(20%)、繰入金(11.9%)などです。また、依存財源は64%をしめ、主なものは地方交付税(38.2%)、国庫支出金(14.5%)、町債(5.0%)となっています。

## 《町税》

町民税、固定資産税など直接税が317,646千円、たばこ消費税、電気税などの間接税が36,101千円です。

## 《繰入金》

財政調整基金から取りくずしたもので210,000千円です。

## 《地方交付税》

所得税、法人税、酒税の国税三税のうちの一部が地方公共団体に対して再配分されるものです。今年度は676,220千円です。

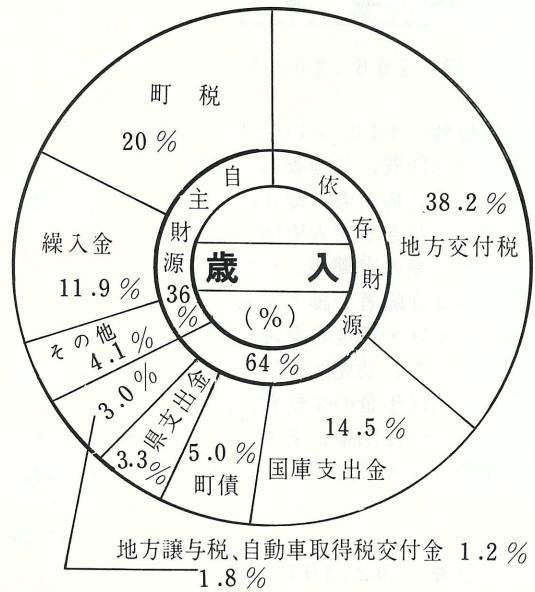
## 《国庫支出金》

町が行う特定の事業、または、国の委託事務に対して、その一部を国から交付されるもので、老人医療費、保育所措置費、児童手当支給など民生費に対するもの84,257千円、義務教育費、校舎建築など教育費に対するもの136,566千円、保健衛生費に対するもの1,334千円、道路改良など土木費に対するもの34,071千円の計256,228千円です。

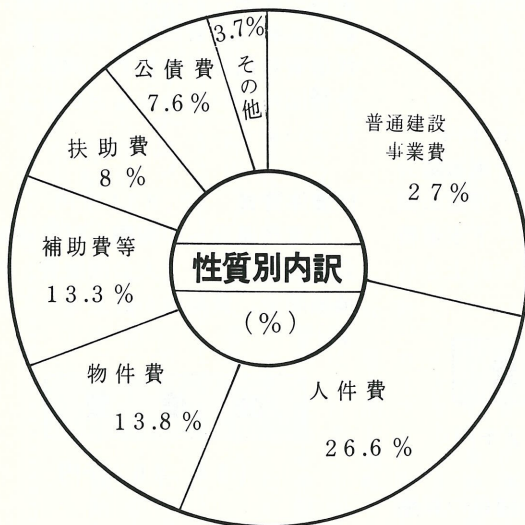
# 《町債》

町がある事業を行う場合、多額の資金を要するので、その一部を財源として借入れをするものです。優良種苗導入資金貸付金に対するもの1,200千円、文小校舎建築に対するもの46,800千円、市川小給食室建築に対するもの40,800千円の計88,800千円です。

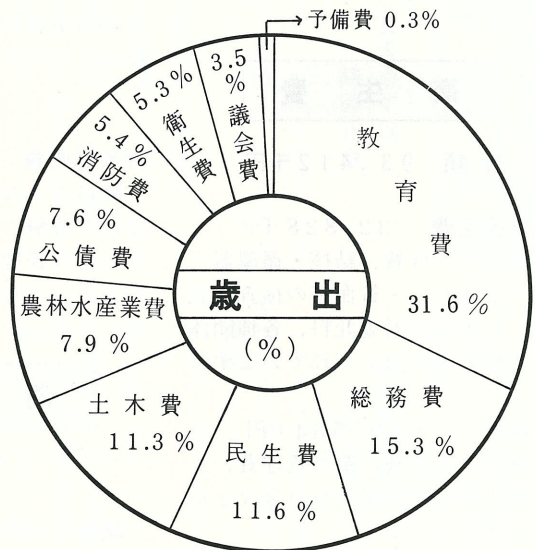
## 〈歳入の状況〉



## 〈性質別経費の状況〉



## 〈歳出の状況〉



# 会計17億7,188万円にみる

## 年度の利根町の方角

**監査委員費** 264千円  
監査委員に対する報酬などが計上されています。

### 民 生 費

総額 206,207千円

**社会福祉費** 113,710千円  
職員の人件費、各種委員の報酬  
民生委員委託料、老人健康診査精  
密検査、ねたきり老人慰問、ひとり  
暮らし老人愛の定期便、ねたきり  
老人・重度身障者介護人派遣、乳  
児・母子家庭・重度心身障害者、  
ねたきり老人、幼児医療等の医療  
費給付、国民年金の事務費、国保  
特別会計への繰出金、老人クラブ  
への補助金などが計上されていま  
す。

**児童福祉費** 92,497千円  
保育所委託料、児童手当の支給、  
児童遊園器具の整備費、子供会育  
成会等への負担金などが計上され  
ています。

### 衛 生 費

総額 93,412千円

**保健衛生費** 32,828千円  
職員の人件費、結核・循環器・  
胃・子宮がん・貧血等の検査委託  
料、狂犬病注射委託料、各種団体  
への負担金が計上されています。

**清掃費** 60,584千円  
職員の人件費、塵芥処理費、し  
尿投入料、衛生組合負担金などが  
計上されています。

### 農林水産業費

140,082千円  
職員の人件費、農業委員の報酬  
松くい虫被害木伐倒及び薬剤散布  
委託料、集落センター建設費、優  
良種苗導入資金の貸付金、東部地  
区基盤整備費、地籍調査費、各種  
団体への補助金、負担金などが計  
上されています。

### 商 工 費

3,699千円

消費生活友の会等への補助金、負  
担金などが計上されています。

### 土 木 費

総額 199,657千円

**道路橋梁費** 136,958千円  
職員の人件費、町道6号線外20  
路線の新設・拡幅・舗装の整備、  
道路用地買収費、各種団体への補  
助金、負担金などが計上されてい  
ます。

**都市計画費** 62,699千円  
職員の人件費、都市計画審議会  
委員の報酬、緑地公園、児童公園  
等の維持管理・補修費、下水道特  
別会計への繰出金などが計上され  
ています。

### 消 防 費

95,402千円

職員の人件費、消防団員の報酬  
貯水槽新設・修繕費、機庫の改築  
・修繕費、ポンプ積載車・指令車  
の購入費、稲敷消防負担金などが

計上されています。

### 教 育 費

総額 560,721千円

**教育総務費** 41,450千円  
職員の人件費、教育委員の報酬、  
児童・生徒・教員に対する各種検  
査委託料、私立高校進学者に対す  
る助成金、各種団体に対する補助  
金、負担金などが計上されていま  
す。

**小学校費** 451,936千円  
職員の人件費、校医への報酬、  
文小校舎建築工事費、布川小給食  
室建築工事費、校庭敷砂工事費、  
校舎維持管理費、教材・備品の購  
入費、プレハブ教室借上料、各種  
補助金、負担金などが計上されて  
います。

**社会教育費** 23,729千円  
職員の人件費、公民館長・各種  
委員の報酬、公民館維持管理費、  
郷土誌編さん費、文化財保護費、  
民俗資料館建設のための調査費、  
各種団体への補助金などが計上さ  
れています。

**保健体育費** 2,831千円  
体育指導員への報酬、町民運動  
会等各種スポーツ大会開催費、各  
種補助金、負担金が計上されてい  
ます。

### 公 債 費

134,867千円

財源の一部として借入れた金額  
の返済金及び利子などが計上され  
ています。

### 国民健康保険特別会計

#### 事業勘定

(単位 千円)

歳 入	金 額
1 国民健康保険税	205,322
2 使用料及び手数料	16
3 国庫支出金	221,701
4 県支出金	252
5 繰入金	10,000
6 繰越金	3,000
7 諸収	57
合 計	440,348

歳 出	金 額
1 総務費	25,485
2 保健給付費	406,620
3 保健施設費	500
4 諸支出金	230
5 予備費	7,513
合 計	440,348

#### 直営診療施設勘定

(単位 千円)

歳 入	金 額
1 診療収入	41,391
2 使用料及び手数料	194
3 財産収入	2
4 繰越金	2,604
5 諸収	1,561
合 計	45,752

歳 出	金 額
1 総務費	30,610
2 医業費	14,059
3 公債費	973
4 諸支出金	10
5 予備費	100
合 計	45,752

歳出については、工事請負費の三億四千万円をはじめ、設計委託料二千四百五十万円常南流域下水道建設負担金などの各負担金四千一百八十三万一千円、積立金一億九千五百八千円などが主なものです。

●国民健康保険予算  
四億八千六百万円

国民健康保険特別会計の本年度予算は、四億八千六百万円で、前年度より三〇・九割(一億一千四百七十六万二

千円)の増額となります。事業勘定については、四億四千三十四万八千円で、前年度より三四・二割の増額となり、歳入は、国民健康保険税二億五百三十二万二千円、国庫支出金二億二千一百七十七万

円となつています。また、施設勘定については、歳出は、保険給付費が四億六千六十二万円で、支出総額の九二・三割を占めています。これを項目別にみると、療養諸費三億五千六百万九千円、高額療養諸費四千一百五十八万一千円、助産諸費六百七十二万円、葬祭諸費一百六十八万

円、妊産婦医療諸費六十三万円となつています。また、施設勘定については、歳入は、診療収入四千一百三十九万一千円と繰越金二百六十九万九千円が主なものです。歳出については、施設管理費三千六十一万円と医業費一千四百五十九千円などが主な

の増額となります。歳入については、負担金二億二千八百六十二万五千円、国庫支出金一億一千四百万円、町債二億二千七百二十万七千円などが主なものです。歳出については、工事請負費の三億四千万円をはじめ、設計委託料二千四百五十万円常南流域下水道建設負担金などの各負担金四千一百八十三万一千円、積立金一億九千五百八千円などが主なものです。

### 新年度の特別会計予算

#### ●国民健康保険予算

四億八千六百万円

千円)の増額となります。

#### ◎下水道事業予算

六億四千一百五十五万円

下水道事業特別会計の本年度予算は、六億四千一百五十五万円で、前年度より六二・

# 一般新

#### 議 会 費

61,862千円

議員に対する報酬、職員の人件費及び各種補助金、負担金などが計上されています。

#### 総 務 費

総 額 270,973千円

総務管理費 181,176千円  
区長・各種委員の報酬、職員の人件費、広報発行、防犯灯の設置及び補修、庁舎増築工事、町振興及計画作成の調査、ガードレール、警戒標識及びカーブミラーの設置等に要する費用、庁内維持管理費、各種団体に対する補助金及び負担金などが計上されています。

徴税費 51,983千円  
職員の人件費、各種委員の報酬、町税前納報償金、町民税・固定資産税・軽自動車税の電算委託料、納税組合等への補助金、負担金などが計上されています。

戸籍住民登録費 23,605千円  
職員の人件費、住民基本台帳電算委託料などが計上されています。

選挙費 6,742千円  
職員の人件費、選挙管理委員の報酬などが計上されています。

統計調査費 7,203千円  
職員の人件費、各種委員の報酬、国勢調査、農業統計調査等の調査費などが計上されています。

公共下水道事業特別会計予算

(単位 千円)

歳 入	金 額
1 分担金及び負担金	228,625
2 使用料及び手数料	7,817
3 国庫支出金	114,000
4 県支出金	15,000
5 繰入金	45,000
6 繰越金	2,000
7 財産収入	1,400
8 諸収入	501
9 町債	227,207
合 計	641,550

歳 出	金 額
1 下水道費	621,800
2 公債費	19,750
合 計	641,550

その他の可決された議案

54年度の一般会計予算

十八億六千八百六十八万円に

◎補正予算の専決処分

昭和五十四年度利根町一般会計予算の歳入歳出に、それぞれ一千万円を追加し、予算総額が十六億五千七百七十六万八千円になりました。歳入は県負担金で、歳出は浄化センターの外周道路の工事請負費です。

また、昭和五十四年度利根町水道事業会計予算の資本的収入及び支出の予定額から収入支出それぞれ五百万円を減額し、総額が一億一千七百六十六万五千円になりました。

◎一般会計予算を補正(第七号)

昭和五十四年度利根町一般会計予算の歳入歳出に、それぞれ一億九千一百九十五万二千円を追加し、予算総額が十八億四千九百七十二万円になりました。歳入は、教育費負担金の一億八千万円をはじめ、町民税

一千一百九十八万四千円。自動車重量税と税五百万円。自動車取得税交付金七百万円。水田利用再編推進等の国庫補助金八百万二千円。土木費負

◎水道事業会計予算

本年度の給水戸数は、三、三〇〇戸、年間給水量九六三、二二五m<sup>3</sup>、一日平均給水量二、六三八m<sup>3</sup>を予定し、収益的収入及び支出の予定額は七千一百六十九万七千円と定められました。また、資本的収入支出については、収入はなく、支出は六百二十四万九千円なので、収入額が支出額に不足する額

担金の減額一千三百五十七万一千円。土木費国庫補助金の減額一千三百五十七万二千円などが主なものです。

歳出は、財政調整基金積立金一億八千万円をはじめ、職員退職特別負担金五百万円。道路舗装整備工事費四百万円増。町道六号線道路改良工事費の減額九百一十一万二千円。町道六号線道路改良用地買収費一千一百五十七万五千円増。布川近隣公園工事請負費の減額二千六百八十万円。布川小鉄骨校舎移転の七百五十万円などが主なものです。

◎国民健康保険特別会計予算を補正

昭和五十四年度利根町国民健康保険特別会計予算の、事(7)ページへつづく

水道事業会計予算

(収益的収入及び支出) 単位千円

収 入	金 額
営業収益	66,311
営業外収益	5,385
特別利益	1
合 計	71,697
支 出	金 額
営業費用	62,650
営業外費用	8,935
特別損失	100
予備費	12
合 計	71,697

(資本的収入及び支出)

資本的収入	0
支 出	金 額
建設改良費	4,290
企業債償還金	1,959
合 計	6,249

は、当年度分損益勘定留保資金で補てんするものとします。



▲ 第1回利根町議会定例会

業勘定の歳入歳出に、それぞれ二千六百四十一万五千円を追加し、予算総額が三億五千四百六十八万五千円になりました。

また、直営診療施設勘定の歳入歳出に、それぞれ四百九十四万六千円を追加し、予算総額が四千八百二十二万六千円となりました。

◎下水道事業特別会計予算を補正

昭和五十四年度利根町下水道事業特別会計予算の歳入歳出に、それぞれ三百七十七万三千円を追加し、予算総額が四億二千九百六十五万五千円になりました。

歳入は、下水道費負担金の三千万円をはじめ、国庫補助金一千三百五十万円増。町債の減額四千一百六十万円などが主なものです。

歳出は、七千五百九十七万七千円をはじめ、委託料の減額八百七十七万円。工事請負費の減額二千四百六十五万円。中継ポンプ場が不用になったための公有財産購入費の減額九百六十九万五千円。常南流域下水道建設負担金の減額二千六百五十万円が主なものです。

◎水道事業会計予算を補正

昭和五十四年度利根町水道事業会計予算の収益的収入及び支出の予定額に、それぞれ四百六十六万六千円を追加し、総額が五千六百五十七万九千円になりました。

◎利根町有自動車による事故に伴う生活資金貸付条例を制定

この条例は、利根町有自動車の事故により罹災した者の属する世帯の生計を維持する為、生活資金を貸付けて、当該世帯の生活の安定を図ることを目的に条例化したものです。

◎利根町立公民館の使用料を改正

四月一日から別表一の通り使用料が改正されました。

◎葬祭費が二万円にアップ  
国民健康保険に加入している方が死亡された場合、従来葬祭費として一万円が支給されていましたが、今度の改正により昭和五十五年四月一日から二万円に引き上げられました。

◎下水道の使用料が一立方メートル当り八十円に改正

この件は、県に納入する負担金が、現在の一立方メートルにつき二十円が五十円に引き上げられ、さらに物件費、人件費等の上昇もあり、維持管理に要する費用の一部を使用者に負担していただくもので、汚水量が一月一〇〇〇立方メートル未満の場合は、一立方メートルにつき八十円

に、一、〇〇〇立方メートル以上の場合、一立方メートルにつき八十五円に引き上げられました。

なお、この条例は昭和五十五年四月一日から施行し、徴収は五月分から適用されます。

◎水道料金を改正  
今回の改正は、四月一日より

り電気料の値上げが実施されこれに伴い動力費及び材料費等の増、又、配水管敷設工事に係る企業債の支払利息も加算されて、大巾なる費用の増加で、現行の料金体係ではこの経費を吸収できず、経営の安定を計るために別表二のとおり料金の一部を改正するも

利根町立公民館使用料

別表1

使用区分	使用者別	日別	料 金			
			料	金	金	
講 堂	町内者	1日	2,000円	半日	1,000円	
	町外者		3,000円		1,500円	
講 座 室 1	町内者	1日	800円	半日	400円	
	町外者		1,000円		500円	
講 座 室 2	町内者	1日	800円	半日	400円	
	町外者		1,000円		500円	
講 座 室 3	町内者	1日	800円	半日	400円	
	町外者		1,000円		500円	
会 議 室	町内者	1日	800円	半日	400円	
	町外者		1,000円		500円	
ク ラ ブ 室	町内者	1日	800円	半日	400円	
	町外者		1,000円		500円	
料 理 実 習 室	町内者	1日	1,500円	半日	800円	
	町外者		2,000円		1,000円	
結 婚 式	人数別 町内外別	1回	50人以内	51人~ 100人以内	101人~ 150人以内	
			町内者	8,000円	10,000円	12,000円
			町外者	12,000円	14,000円	16,000円
暖 房 機 械 設 備		1時間当たり	2,000円			
電子コピー使用料		1枚	20円			
営業者の施設使用料	町内者	1回	5,000円			
	町外者	1回	10,000円			

# 水道料金表

## (1) 専用栓

種別	料率 用途	口径別基本料金 (1ヶ月につき)						超過料金 (1m <sup>3</sup> につき)			
		水量	口径 mm						第1段	第2段	第3段
			13	20	25	30	40	50			
専用栓	一般用	使用水量 10m <sup>3</sup> まで	円	円	円	円	円	円	11m <sup>3</sup> から 20m <sup>3</sup> まで 70円	21m <sup>3</sup> から 30m <sup>3</sup> まで 80円	31m <sup>3</sup> 以上 100円
	営業用		600	800	1,000	1,200	1,500	2,000			
	共用		1,500		2,000						
	臨時用		1,500		2,000						
休止中のもの (休止願の提出されたもの)								200円			

## (2) メーター使用料

口径	使用料	口径	使用料
13 mm	50円	40 mm	600円
20	100	50	1,000
25	120	75	1,500
30	200	100	2,000

のです。  
なお、この条例は昭和五十五年四月一日から施行し、六月徴収分より適用されます。

◎固定資産評価審査委員に玉村明氏を選任  
利根町固定資産評価審査委員会の委員に、大字布川三四

一六一番地にお住まいの玉村明氏(大正七年六月十一日生)が選任されました。

◎一般会計予算を補正(第八号)  
昭和五十四年度利根町一般会計予算の歳入歳出に、それぞれ一千八百九十六万円を追

加し、総額が十八億六千八百六十八万円になりました。  
歳入は、地方交付税の二千二百六十二万三千円をはじめ教育費負担金の減額一千万円、清掃事業費補正市町村配当金四百三十一万七千円などが主なものです。  
歳出は、財政調整基金積立金の一千五百八万円と、職員退職特別負担金二百五十五万六千円が主なものです。

◎公共下水道工事請負契約を變更  
次の三工事について、工事請負契約が變更されました。

- 一、五四単町公下第一号工事 総額四千四百一十四千円
  - 二、五四単町公下第二号工事 総額三千二十八万六千円
  - 三、五四国補公下第二号工事 総額五十万千円
- 単町分については、第一号工事の設計變更が生じたため三百四十八万六千円が減額され、その金額を第二号工事へ充当し、第二号工事の工事区間を二十七メートル延長したものです。

国補工事については、設計變更により雨水マスが二十七固追加されたために、二百十万円が増額されたものです。

◎集会所建設に関する請願を採択  
さきに、総務常任委員会に付託された「集会所建設に関する請願」は、同委員会で審

査の結果、採択することに決定した旨報告されました。  
なおこの件は、本会議でも採択と決定されました。  
また、同じく総務常任委員会に付託された「信号機(押しボタン式)設置に関する請願」については、ひき続き審査中の旨報告されました。

## 国土利用計画

### 利根町計画が策定される

この計画は、国土利用計画法第八条の規定に基づき、利根町の区域における国土の利用に関する基本的事項について、茨城県土地利用計画を基本として定め、土地利用の混乱を防止し、地域の均衡ある発展を図る土地利用行政の指針となるもので、記載内容については後記のとおりです。

一、国土の利用(利根町土地利用)に関する基本構想  
二、国土の利用目的に応じた区分ごとの規模の目標及びその地域別の概要

三、二に掲げる事項を達するために必要な措置の概要  
※詳細については企画財政課までおたずねください。

五月一日から七日まで憲法週間  
憲法は明るい社会の道しるべ



5月3日憲法記念日

# 県知事ほう状を受賞

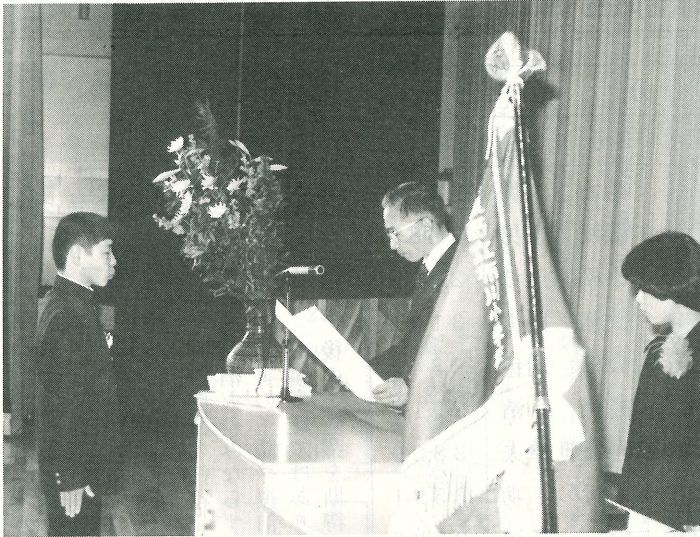
## 利根町子ども会

去る三月二十四日の小学校卒業式の席上、子ども会へ知事ほう状の伝達授与が行われました。

これは、昭和三十年一月一日町村合併以来、社会福祉協議会が実施している歳末助け

合い運動募金に、利根町各地区の子ども会が積極的に協力し、多大の成果をあげております。このことは、子ども会

自身の奉仕の精神のあらわれであり、当町の福祉活動に長年にわたり寄与していること



▲ 写真は、町長からほう状の伝達を受ける布川子ども会の代表者。

に対してほう状が授与されたものです。子ども会の皆さんおめでと

うございました。今後共、町の福祉活動への積極的なご協力をお願いいたします。



### 国と郷土を考へる

#### 国勢調査のはなし ②

だといわれます。

早い話が、親二人・子供二人の世代の交代が続く限り、人口は横ばいという勘定になります。ところが、中には子供

を産まない夫婦がいたり、

子供が親になるまでに死亡

する場合もありますので、

その分を○・

一人見込んで

いるのです。

わが国の場合

合を見ても

しょう。

### 車はすぐに止まらない <人口惰性>

五年ごとに行われている出生力調査によりますと、夫婦一組当たりの子供の数は、次

四十二年 二・二人

四十七年 一・九二人

五十二年 一・八九人

この数字を見る限り、二・

一人の「静止水準」を下回っ

ているので、車でいえばバツ

ク、つまり人口は減少しているはずですが、実際には年率一％程度(約百万人)の増加を続けています。

このナゾを解くカギは「人口惰性」という言葉です。

それは、過去のベビーブームに生まれた人たちが、いま

出産年齢を迎えており、しかも全人口に対する割合が多い

ために、二・一人の「静止水準」を下回っても、全体としてはすぐに「静止人口」には

ならないのです。

ちょうど、走っている自動車のエンジンを急に止めても、

すぐには止まらず、しばらくの間惰性で走り続けるのと同じです。

この「人口惰性」は、特別なことがない限り、今後二十〜三十年は続くものと見られています。

とはいえ、年々「惰性」のスピードは落ちていきますので、

長い目で見ると今後人口は減少し、高齢化社会が深刻な問題となると見られています。

このような人口の状態を知る基礎になるのが、国勢調査です。

「水は限りある貴重な資源です。」一大切に使いましょう。

## 利根町消防団幹部名簿

団本部			分団		
階級	氏名	電話	分団名	分団長	電話
団長	星野道雄	2005	第1	鈴木繁	2026
副団長	石井澄勇	3930	第2	磯岡富男	2587
"	蓮沼進	4329	第3	小松原茂浩	2739
本部長	大野毅	6185	第4	武藤則夫	3121
第1方面隊長	若泉利夫	4085	第6	会田瑞穂	2844
第2 "	片岡稔	5771	第7	高野清	2014
本部員	大貫晴雄	2455	第8	巻島世津夫	3829
"	直井一雄	3699	第9	木村功	3591
"	上原隆雄	3193	第10	山口隆行	3686
"	秋元邦雄	3916	第11	寺田則行	2644
"	渡辺文夫	5694	第12	中山大和	2066
"	花島信義	2527	第13	大野進男	6284
"	高野征哉	2438	第14	大津英男	6248
"	久保田松雄	2201	第15	古田忠雄	3836
"	荒井助	6194	第16	山口政一	2310
"	清宮昇	2445	第17	高須久雄	4464
"	若泉篤	5777	第18	飯島利男	6141
"	日渡隆雄	2636	第19	飯島富雄	4318
			第20	沼崎利夫	5861

### 利根町消防団新役員決まる

#### 団長に星野道雄氏就任

町の消防団では、このほど山崎団長及び岡野副団長が退任され、これに伴い新たに星野本部長が団長に就任され、その補佐役として、蓮沼及び石井両方面隊長が副団長に昇格されました。

消防団の任務は、単に火災の消火のみならず、あらゆる災害の予防や復旧等に携わり、多事多難ではありますが、今後のご活躍を期待するとともに

に、町民の皆様のご協力をお願い申し上げます。

なお、退任されました山崎孝之団長、岡野克己副団長には、長い間町民のためにお骨折りをいただき、誠にありがとうございました。今後は、町の防災のために側面からのご協力をお願いするとともに紙面をもって厚くお礼申し上げます。

### 就任の御あいさつ

#### 利根町消防団長 星野道雄



し、一万余人の地域住民の生命財産を守る使命と責任の重大さを深く認識し、信頼される消防団を目指し、身をていして邁進する覚悟でございます。

今後は、日頃の予防消防の徹底と消防力の充実に意を用い、団員皆様の絶大な御協力をいただき、消防の発展と使命達成に努力いたす所存でありますので、今後とも町民各位のなご一層の御指導を賜りますようお願い申し上げます。

就任の御あいさつといたします。

春暖の候、皆様方には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

今度、消防団員のご推薦によりまして、四月一日付で利根町消防団長を拝命いたしました。

もとより浅学非才の身であります。誠身誠意努力

### お知らせ

#### ◎地震・火災

#### テレビ放送

消防庁では、毎月テレビによる防災キャンペーンを行い、防災意識の高揚、防災行政等の周知徹底に努めておりますが、次によりテレビ放映がでありますのでご覧になってくだ

#### ◎図書の貸出しを中止

中央公民館では、図書整理のため、五月一日から六月三十日まで、図書の貸出しを中止いたします。

さい。

●毎週木曜日

日本テレビ(11時25〜30分)

●毎週日曜日

フジテレビ(8時55〜9時)

(11)

# 自転車、バイクを安全に乗ろう

「ちよつと自転車で買ひ物に……」と、手軽に乗れる自転車やバイク(原付き自転車)。

ところであなたは、自転車やバイクを運転中にヒヤツとしたことはありませんか。

現在、わが国の自転車保有台数は約五千万台、バイクは約七十七万台と、ここ数年増加の一途をたどっていますが、それに伴い、依然として高い比率を占めているのが死亡事故です。

## 安全な乗り方

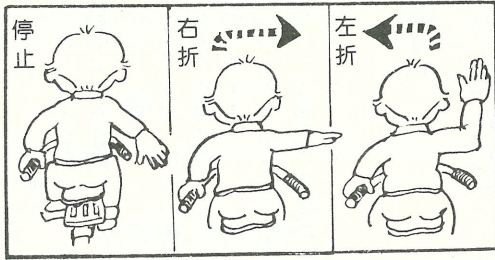
### 自転車編

体に合った自転車に乗ろう

自転車が自分の体に合っているかどうかを見定める目安としては、

- ① サドルにまたがったときに、両足先が地面につき、② しかもハンドルを握ると、上体が軽く前に傾くこと

などがポイントです。とくに注意したいのは、子供さんに自転車を買い与えるときです。すぐに体が大きくなるからと、大きめの自転車を選ぶのは事故を招くもとになりますから、やめましょう。



自転車運転するときの停止、右・左折の合図

### 点検整備を

日ごろのブレーキが正常に働くか、反射器が汚れていないか、ベルは鳴るか、ライトはつくかなど、日ごろの点検を怠らな

昭和五十四年を見ますと、自転車乗車中の死者は千七人(交通事故死者全体の1・九%)、バイク乗車中の死者は七百七十四人(同九・一%)となっています。

事故原因を見てみますと、手軽に乗れるためか、運転技術の未熟や基本的な交通ルールの無視などがめだっています。自転車やバイクの「安全な乗り方」を、あらためてチェックしてみましょう。

いようにしましょう。とくにブレーキとライトの故障は事故につながるが多いので、入念に整備しましょう。

### 一時停止で安全を確認

自転車は小回りがきくせい、曲がり角などでも一時停止を怠りがちですが、狭い路地などからの急な飛び出しが一番危険です。

標識のある場所はもとより広い道路に出るときや、踏切など危ないと思われる場所では必ず一時停止をしましょう。

## 大型車の死角から逃げよう

自転車やバイクは車体が小さいので、大型車の左後方の「死角」に入りがちで、

後輪による巻き込み事故にあって危険があります。自転車やバイクの運転者は大型車の動

きに注意し、とくに交差点の手前などでは、大型車をやりすごしてから横断しましょう。

## 安全な乗り方

### バイク編

#### 交差点では一時停止を

バイクも自転車同様、交差点では一時停止をして安全を確認しましょう。

#### 法定速度「時速30キロ」を厳守しよう

道路の左側、つまり路肩には意外な「邪摩物」があります。砂利や水たまり、くぼみなどがそれで、速度を出しすぎているとスリップの原因になるなど、ハンドル操作を誤るもとになります。バイクを運転するとき、法定速度の30キロを守り、安全走行に心がけましょう。

#### ヘルメットを正しくかぶろう

バイクによる死亡事故の七二%は、頭部損傷が原因です。

#### 自賠責保険に加入しましょう

バイクは自動車同様に、自動車損害賠償責任保険の加入が義務づけられています。万一の場合に備えて必ず加入しましょう。

無保険で走ると、六か月以下の懲役または五万円以下の罰金、さらに運転免許の違反点数は六点となります。

#### 運転テクニクを見につけよう

バイクを安全に運転するためには、正しい乗車姿勢とバランスのとおり方、正しい止まり方、カーブでの安全な走り方など基本的な運転テクニクを身につけることが大切です。警察や交通安全協会が行う「バイク教室」などに積極的に参加しましょう。

### 社協だより

#### 善意の募金

##### 布川小学校児童会

利根町立布川小学校の児童会では、町内の恵まれない方々のためにと募金活動を行いました。皆様の善意は、次のような成績となつてあらわれ

#### 出生・死亡・婚姻等の届出には職業の記入を

昭和五十五年四月一日から昭和五十六年三月三十一日まで間に出生・死亡・死産があつて届け出られる方と、この期間に婚姻・離婚の届けをされる方は、届書に「職業」、死亡については「産業」も記入していただくことになっております。

厚生省では、届書に書かれた内容をもとに、人口動態統計を作っています。この人口動態統計は、国勢調査の結果とともに、わが国の人口に関する基礎的な資料として広く利用されています。

昭和五十五年度は、さらに、職業・産業についても調査し国勢調査の職業・産業別人口

ました。  
現金一万一千四十八円也、  
これらは全額利根町社会福祉協議会の善意銀行に寄附されました。

寄附金は、町内の恵まれない方々のために役立たせていただきます。  
以上を広報紙上でご報告いたし、児童会の皆様に厚くお礼申し上げます。

#### 届出には職業の記入を

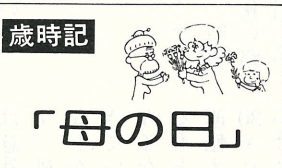
をもとに、出生・死亡・死産・婚姻・離婚といった人口動態事象が、職業によつてどのような差異があるのかを明らかにするため、人口動態職業・産業別統計を作成します。

届け出に使う「届書」は、利根町役場の住民課に備えてありますので、定められた事項を記入したうえで提出してください。とくに、職業・産業の書き方については、「出生届・死亡届・死産届・婚姻届・離婚届をされる方にお願

い」が、窓口に備えられております。これを参照のうえ、正しく書いてください。  
届書に記入された事項は、戸籍法などに基つき、また、

「母の日」というのは三月かと思つていたら、いつの間にか五月に引越しちやうたんだねえ」  
とは、ある年輩の「母」の弁。

母の日は五月の第二日曜日  
で、今年五月十一日にあたりますが、たしかに戦前は、三月六日の皇后誕生日(地久節といつていた)を母の日としていたようです。



#### 「母の日」

母の日は、今世紀のはじめ、アメリカである女性が、母の追憶のために教会でカーネーションを配つたのが起りといわれております。その後一九一四年(大正三年)に、アメリカの議会が五月の第二日曜日を母の日と定め、母の恩に感謝の気持ちを表すことになりました。ちなみに、六月の第三日曜日の父の日は、それから六つあつたこと二十二年、一九三六年(昭和十一年)に「全米父の日委員会」ができてから普及し始めたようです。日本でもアメリカと同じように、五月の第二日曜日を母の日として行事を行うようになったのは戦後で、父の日は知られるようになったのも、それ以後のことです。

いまでは、母の日にカーネーションを胸に飾る風習はなくなり盛んで、カーネーションの大規模な産地のひとつ静岡県伊豆半島の河津町一帯では冬から春にかけて、カーネーションの栽培に追われ、一シーズンで約九百六十万本が全国に出荷されます。

父の日のプレゼントはネクタイが断然トップなのに対し母の日は、浴衣、バッグ、和服小物などさまざまと。

あるパートでは「母の日のプレゼントを買いに来るのは三、四十代の方が多く、ヤングは意外に少ないですね」と話しています。口うるさい教育ママに感謝の気持ちを持つようになるのは、自分が親になつてからということなのでしょう。贈り物はともかく、感謝の言葉だけは贈りたいものです。

届書からの調査票については、統計法によつて、個人の秘密を他人にもらすようなことは

ありませんので、正確に記入してください。

#### 河川美化月間

川は、私たちの生活になくしてはならない大切なものです。大量の雨水を安全に流下させて水を防ぐことはもとより、飲料水、工業用水、農業用水として必要な水を供給するなど、昔から計り知れない恩恵を受けています。

また、魚つり、川遊び、川べりでの草花つみ、昆虫採集など自然に親しむ場を提供してくれるほか、河川敷や堤防の土手を利用して作られる広場では、スポーツが楽しめるなど、憩いの場所としても私たちの生活には欠かせないようになりまして。

四月は「河川美化月間」です。「生活の川」であり「憩いの川」でもある河川を大切にしましょう。ゴミや空きかんを捨てるのは、やめましょう。





### 赤ちゃん紹介

勇樹(ゆうき)ちゃん 10ヶ月

利根町大字惣新田1752番地

勝村 利幸 さん 長男  
真理子

僕は我家の人気者。おいたをして叱っても、僕の笑顔にはみんなつついごまかされてしまうんだって。僕はご機嫌な時には大きな声で歌うんだ。でも「ユウチャン語」はなかなかわかってもらえないよ。あーあ、みんな早く僕の言葉覚えてちょうだい!

## 健康教室

### 老化は足からやってくる

足は第二の心臓といわれています。足の衰えが老化をすすめることは、皆さんもよくご存じでしょう。

歩くことによって体の筋肉の七割くらいがまんべんなく動き、血液の循環が良くなると内臓が活気をとりのどすと共に、副腎皮質ホルモンの分泌が促進されて若さを保つこととなります。逆に、歩くことをなまければ若さを失ってゆくことになるわけです。一日一万歩運動という健康法がありますが、あなたは一

日に何歩歩いていきますか。歩度計を腰について一度調べてみてはどうでしょう。歩くときの速さと歩く時間が問題で、ぶらぶら歩きでは運動としての効果は余り期待できません。五分間歩くと、少し息がはずむ程度(一分間に百から百三十歩くらい)、手を良く振って歩きましょう。

階段は平地の一・四倍の運動量になります。運動不足を補うには絶好の場所です。若い人は、エレベーターやエスカレーターはお年寄りに譲って

歩いてみてはどうでしょう。ただし、心臓・腎臓・肝臓の悪い人には、先に述べたような早い歩き方では負担が強すぎますから、一度主治医の先生に相談してください。

人間の体は、運動に対して非常に経済効率がよくできています。四十分の散歩をするのに、コーラ一本のカロリで十分なのです。ですから、一旦ふとっしてしまおうと運動をしてやせることは大変むずかしいわけです。肥満にならない前に、運動と栄養のバランスに気をつけ、一番簡単にできる歩くことに努めましょう。(取手市医師会健康教室)

☆ ☆ ☆

### 教職員の異動

お迎えした先生

- 文小学校  
根本弘道(新採)。伊藤さく枝(新採)。松浦 敏(新採)。飯岡勝久(新採)。
- 布川小学校  
教頭 神野栄一(戸頭西小)。
- 井尾頼幸子(新採)。大吉真弓(新採)。荒藤 勝(新採)。宮越雄二(新採)。石川 武(源清田小)。鈴木政之助(川原代小)。鯉淵律子(荃崎二小)。仲 礼子(東文間小)。
- 吉川みどり(新採)。
- 文間小学校  
教頭 菅谷 勲(黒内小)。佐藤美幸(新採)。松井 洋(新採)。
- 東文間小学校  
倉持 誠(新採)。根本貞子(君田中)。
- 利根中学校  
高瀬仁志(新採)。山口幸子(新採)。横田恵子(新採)。
- 篠原輝一(新採)。海老原滋夫(戸頭中)。戸坂成元(白山小)。

お送りした先生

- 戸頭西小(布川小) 教頭 平野一郎。白山西小(同) 屋代甲枝。駒馬小(同) 町田きみ江。飯富小(同) 飯野初江。

磯崎小(同) 岡本慶子。永山小(同) 中村昌子。藤代小(文間小) 教頭 大藤秀雄。市毛小(同) 細井信司。退職(同) 蜂谷菅子。布川小(東文間小) 仲 礼子。源清田小(同) 小更晴子。取手二中(利根中) 染谷茂夫。

( )内は前任校

### 利根町人事

〔退職〕 三月三十一日  
厚生課長 鈴木美喜男  
〔昇任〕 四月一日  
産業課長 五十嵐計二  
厚生課長心得 (同課長心得) 長島 平衛 (民生係長)

〔新採〕 田口 努

総務課 齊賀 幹夫 (用務員)  
総務課 川上 叔春  
厚生課 大津 善男  
保険衛生課 小貫 頼明  
保険衛生課 石塚 茂 (清掃作業員)

診療所 近藤 一夫  
産業課 岩戸 友広  
建設課 河村 明  
都市計画課 鬼沢 俊一  
水道課 野田 文雄  
教育委員会 松丸 英子 (布川小給食婦)

# 商工会だより

## 昭和五十五年各種検定試験のお知らせ

◎日本商工会議所(日商)

- 珠算検定
  - 六月一日(四月三日から五月二日へ切)
  - 十一月十六日(九月十八日から十月十七日へ切)
  - 二月十五日(十二月八日から一月十六日へ切)
- 簿記検定
  - 六月八日(第二日曜)
  - 十一月十六日(第三日曜)
  - 五月十八日(第三日曜)
  - 十一月九日(第二日曜)

◎全国商業高等学校協会

- 珠算実務検定
  - 六月十五日(第三日曜)
  - 十一月九日(第二日曜)
  - 和英文タイピスト検定
    - 十一月二十三日(第四日曜)
- 簿記検定
  - 一月二十五日(第四日曜)
- 検定試験実施日の一ヶ月前で申し込みは締切られますのでご注意ください。
- 記帳継続指導について
  - 五十五年分から青色申告にされた方へ

二月十八日(第三水曜)一級

- 商工会では、新規青色申告者に、帳簿のイロハからご自分で決算書・申告書が書けるようになるまで、記帳継続個別指導を実施いたします
- 手数料 一か月三〇〇円

(年間三、六〇〇円)

- 申込書が商工会にありますので、印鑑ご持参の上商工会事務局へ(役場二階)
- 労働保険について
  - 年度更新される方、新規に労働保険加入ご希望の方へ
  - 手続はもうすみましたか
  - 四月一ぱいで申込手続を締切らせていただきますので、まだお済みでない方はお早めに
  - 持参するもの
    - 五十四年四月から三月三十一日までの賃金総額(個別に書き出してください)
    - 印鑑(法人の場合は社印)

収入証紙売りさばき所

- 利根町商工会では、茨城県収入証紙の売りさばきをしていきますのでご利用ください。
- 建築確認申請書・運転免許証書替・車庫証明書・県立高校受験等に多く使われます。

## 酒害相談を実施

アルコール中毒の精神的・肉体的障害については、既に御承知のことと思いますが、近年、アルコール中毒患者の増加がみられますので、それに対処するため酒害予防に関する相談指導を、左記により実施することになりました。

お困りの方は、ぜひご相談ください。

- 一、相談日 毎週月曜日 午後一時から
- 一、場所 茨城県精神衛生センター (水戸市三の丸一三三十七)

一、相談内容

- (一)適正な飲酒の指導、酒害予防の知識
- (二)アルコール中毒者及び家族に対する相談・指導・診断
- (三)医療機関への紹介・必要な処置

※連絡は、茨城県精神衛生センター(電話〇二九二一三三—〇二〇二)まで。

係から!!

総務課広報係では、広報紙に対するご意見ご要望をお待ちしております。美話、善行、珍らしい出来事などがありましたらご連絡ください。

また、シリーズで掲載している「赤ちゃん紹介」の赤ちゃんも募集しております。一歳前後で広報掲載を希望する方はご連絡ください。写真撮影に伺います。



広報とね (第193号)

場昌係  
役 嘉 報  
所 長 鈴 木 廣  
利 根 町 総 務 課  
利 根 町 編 集 電 話 029768-2211(代表)  
廣 報 倉 沢 印 刷 株 式 有 限 公 司 印 刷